

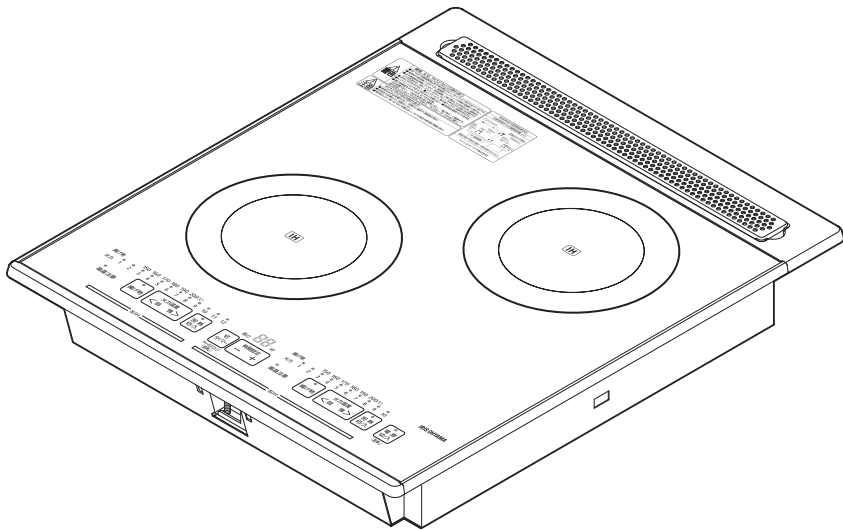


IRIS OHYAMA

室内・家庭用

200V 2口ビルトインIHクッキングヒーター PIH-D4522

設置説明書



もくじ

安全上の注意	2
設置上の注意	3
付属品	3
製品寸法	4
設置場所について	5
電気工事	7
設置	8

工事される方へ

- この設置説明書は、取扱説明書とともに必ずお客様にお渡しください。
- 設置工事完了後、必ず試運転を行い、お客様へ正しい使いかたを説明してください。
- IHクッキングヒーターの下側にオープンレンジを設置しないでください。
- 設置時に、トッププレートを分解しないでください。
- ガス機器から付け替える場合は、事前にガス事業者へ連絡してください。
(ガス設備を無断で撤去することは法律で禁じられています。また、閉栓は必ずガス事業者へ依頼してください。)
- 設置説明書にしたがわなかったために生じた損害については責任を負いかねます。

安全上の注意

本製品を設置する前にこの設置説明書をよく読んで、正しく設置してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。



- 電気配線工事は、関連する法令・規則などにしたがって、必ず「法的有資格者」が行う
資格を持たない方の工事は、法律で禁止されています。

- 単相200Vで、20A以上の専用回路と漏電遮断器を設置する
配線部が異常発熱するおそれがあり、火災・感電の原因になります。

- 電源プラグの刃は、ほこりを拭き取り、コンセントに根元まで差し込む
ほこりが付いていたり、接続が不完全だと、火災の原因になります。



アースを
必ず接続

- アースを必ず取り付ける
故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- アース線は、ガス管・水道管・電話線・避雷針のアース線には絶対に接続しない
アースが有効にならないだけでなく、爆発・火災の原因になります。



- 電源コードを傷つけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- 電源の接続は、電源プラグを分解して直結しない
火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

- 電源プラグを、水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- トッププレートに衝撃を加えない
- 上に乗ったり、物を落としたりしない
- トッププレートを傷つける物を置かない
破損すると、誤動作・火災・感電の原因になります。



- 火災予防条例にもとづき、可燃物との離隔距離を必ず守る
火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 設置は、製品の重量に十分耐える場所に、確実に行う

調理器具や調理物も含んだ重量に耐えるようにしてください。耐荷重が不足していたり、取り付けが不完全だと、落下や転倒事故の原因になります。

- 水平に設置する

傾いていると、なべが滑り落ち、火災ややけどの原因になります。



- 試運転中は、トッププレートなどの高温部に触れない

やけどの原因になります。

設置上の注意

- 製品近傍のシステムキッチンの材料は、95℃以上に耐えるものを使用する

設置場所付近の、変形・変色の原因になります。

- ワークトップは耐熱材料を使用する

メラミン化粧板（JIS K 6903）と同等以上のものを使用してください。

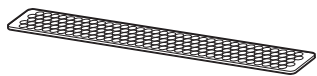
- IHクッキングヒーターの金属部と建物の壁中の金属部（ラスメタルなど）が、システムキッチンを通して導通しないようにする

IHクッキングヒーターの金属部とシステムキッチンの金属部が触れないようにするか、システムキッチンの金属部が建物の壁中の金属部に触れないようにしてください。

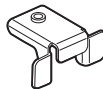
付属品

最初に、付属品がそろっていることを確認してください。

万一足りないものがある場合は、アイリスコール（裏表紙）へご連絡ください。



排気カバー×1



固定金具（横用）×1

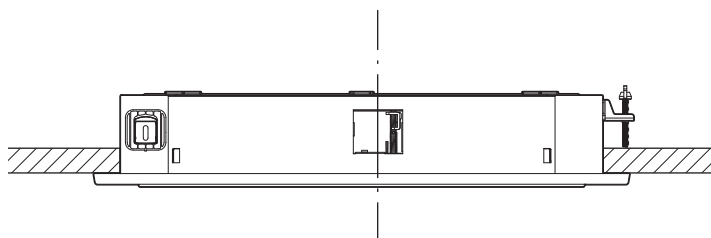


蝶ボルト×1

製品寸法

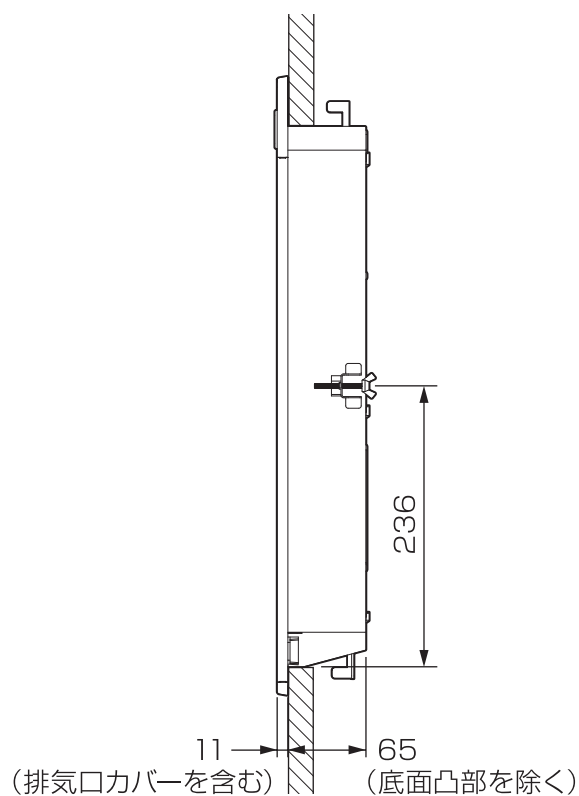
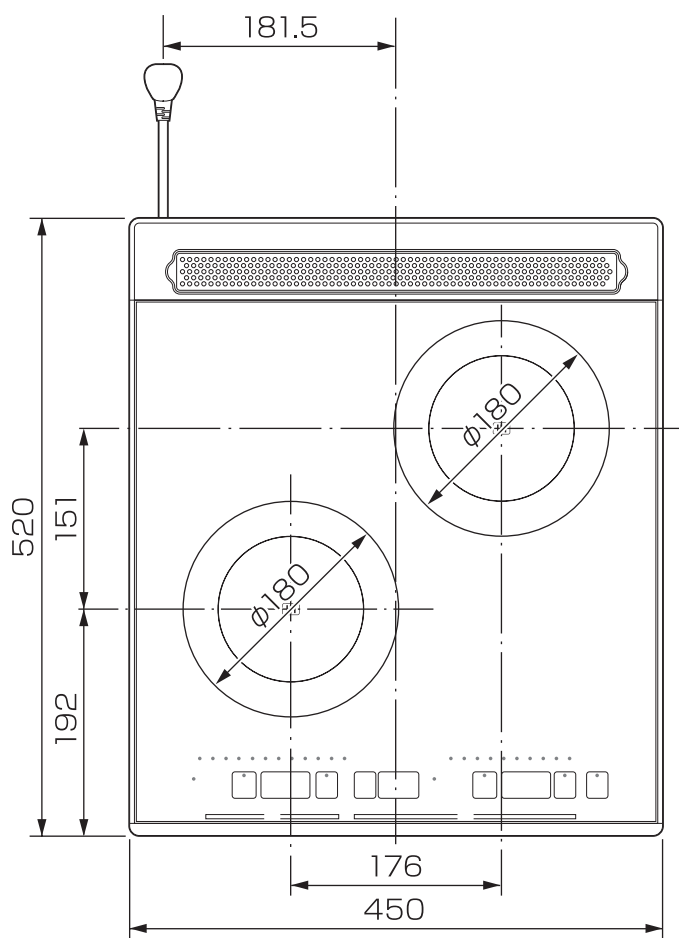
背面

(単位 : mm)

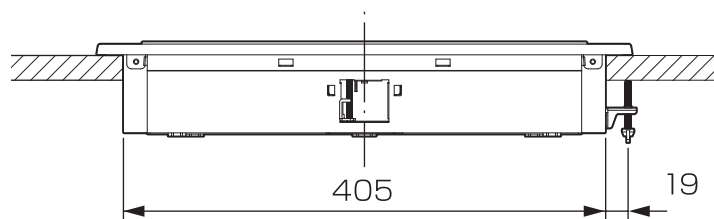


上面

側面



正面

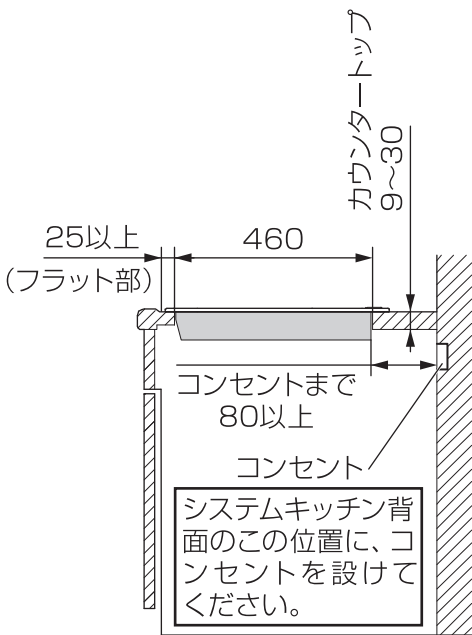
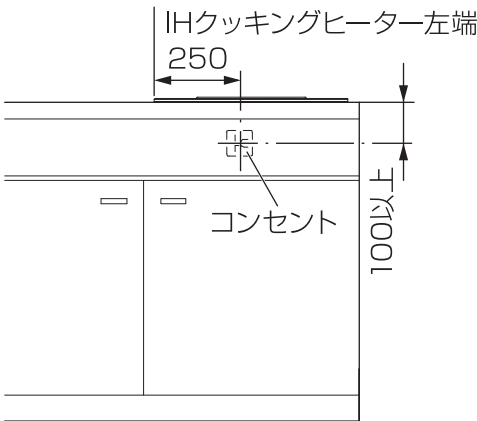
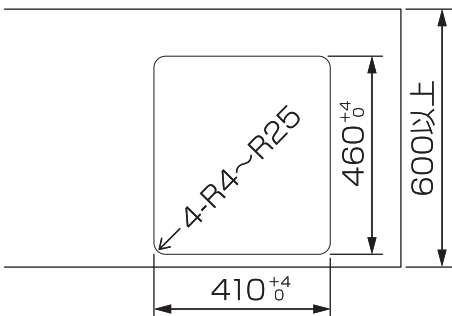


設置場所について

■ 設置寸法

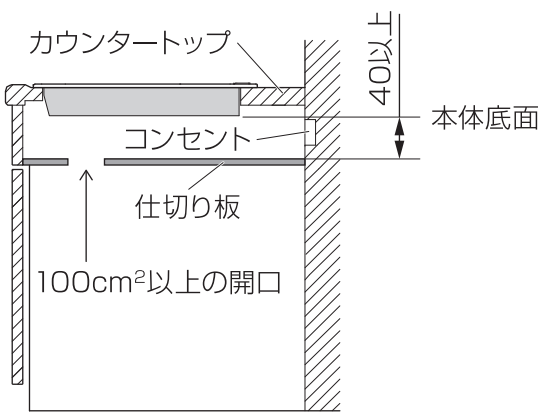
(単位：mm)

- 本体底部の吸気口に外気を取り入れるため、完全密閉は避け、十分な開口面積を確保してください。(扉のすき間などを含め、合計で100cm²を確保してください。)
- 底面・側面がふさがれるようなテーブルなどに設置する場合も、100cm²以上の開口を設けてください。

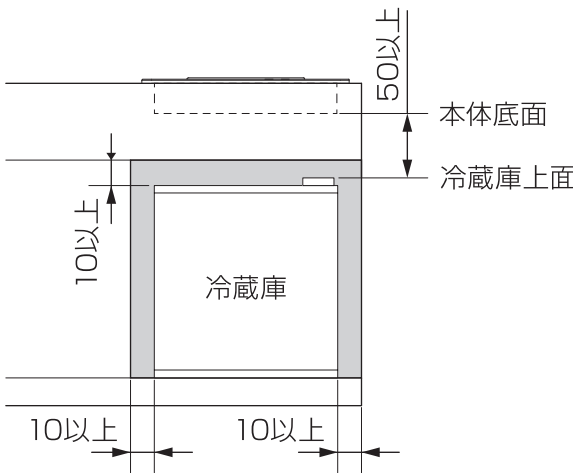


仕切り板がある場合

- 仕切り板がある場合は、仕切り板にも100cm²以上の開口を設けてください。



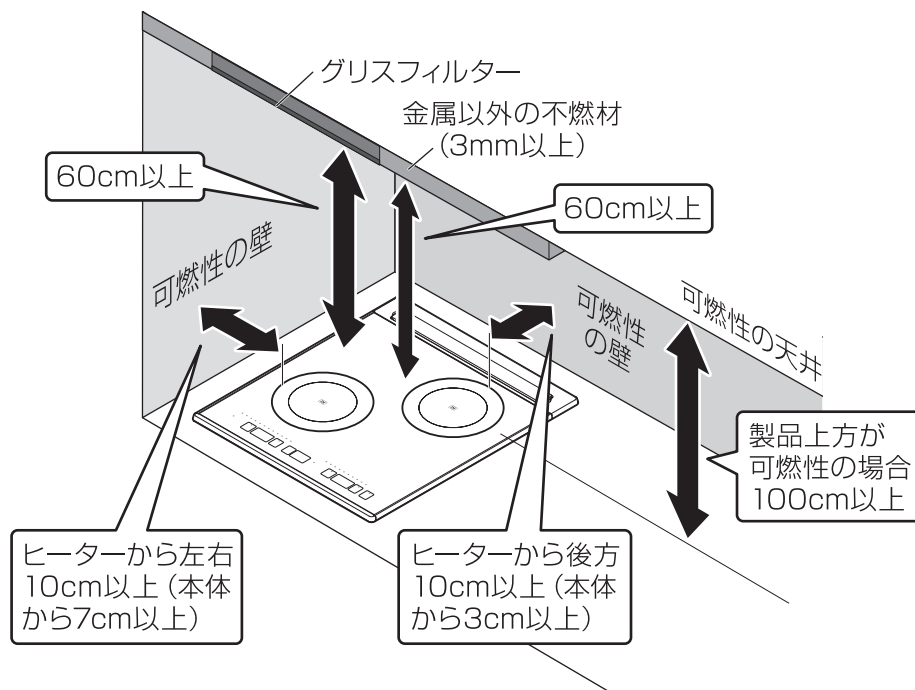
冷蔵庫タイプキッチンの場合



設置寸法 つづき

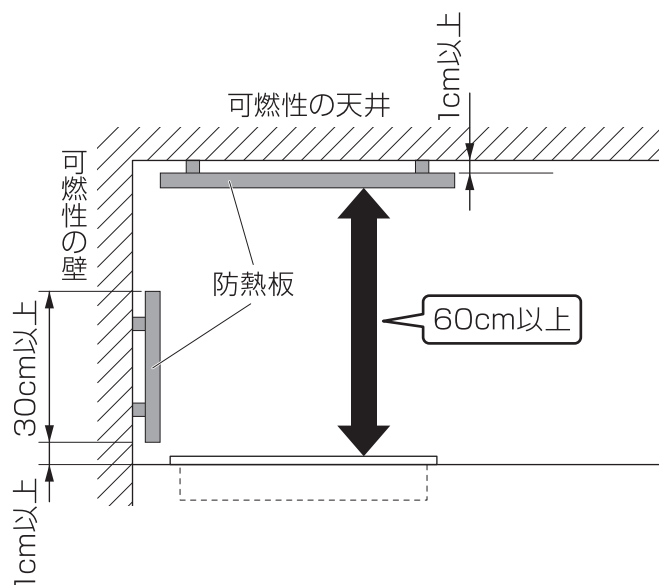
■ 壁・天井からの距離

- ・ 本製品は、消防法の「電磁誘導加熱式調理器 組込型」設置基準に適合しています。建物を可燃物から、下図の距離を離して設置してください。



可燃性の壁・天井から上記の距離を離せない場合

- ・ 防熱板を取り付けてください。
- ※ 防熱板を設けたときは、室温35℃において、周囲の可燃物の壁・天井などの温度が100℃を超えない断熱性があることを確認してください。



電気工事

■専用回路の設置

- ・ 単相200V、20Aの、ブレーカー付き専用回路を設けてください。
- ※ 三相200V（動力電源）は使用しないでください。故障の原因になります。

■漏電遮断器の設置

- ・ 定格電流20A、感度電流15mAの漏電遮断器を設けてください。

■屋内配線用電線

埋込型コンセントの場合：

- ・ 単線直径2.0mm以上

露出型コンセントの場合：

- ・ 単線直径2.0mm以上
または、より線3.5mm²以上

■接地工事

- ・ 必ずD種接地工事を行ってください。
- ・ 接地線は専用コンセントのアース端子に接続してください。

■コンセントの設置

- ・ 単相200V用（定格250V、20A、接地極付き）

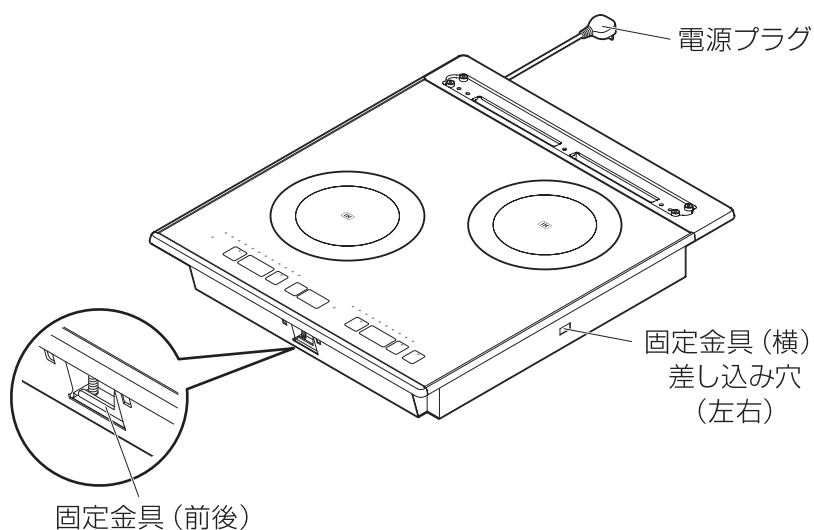
コンセントの形状



※ 取付寸法図を参照して、適切な位置に設置してください。

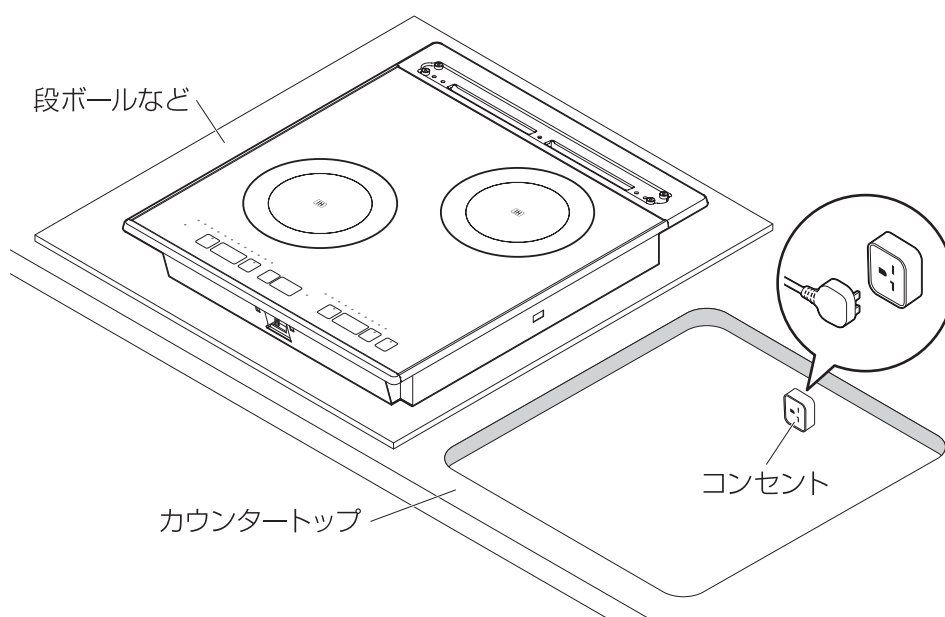
※ よじれや、急な曲がりなどで、電源コードに負担がかからないように、向きに注意して設置してください。

設置



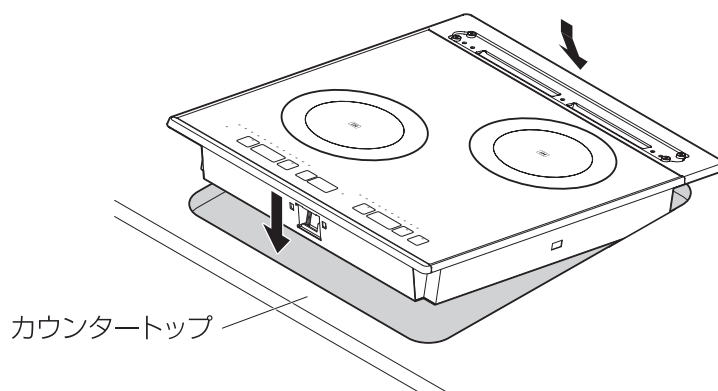
- ・ カウンタートップに傷を付けないよう、段ボールなどを敷いて作業してください。
- ・ 前後の固定金具が飛び出していないことを確認してください。出ている場合は、たたんでください。

1 取り付け穴の横に本体を置き、電源プラグをコンセントに差し込む



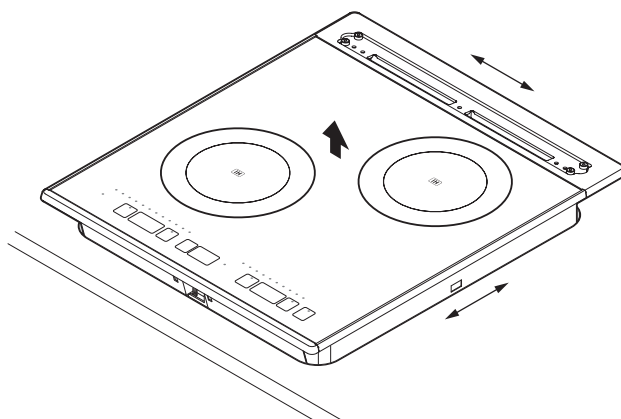
2 カウンタートップにはめ込む

- ・ 後ろ側をはめ込んでから、前側をゆっくりおろして、全体をはめ込んでください。
- ※ トッププレート下側のパッキンがめくれたり、はみ出したりしないように注意してください。
- ※ トッププレートが浮き上がっていない（すき間がない）ことを確認してください。
- ※ カウンタートップのそりなどが原因ですき間ができる場合は、防水テープなどでふさいでください。



3 本体の位置を調整する

- 本体位置を調整する場合、本体を引きずらずに、持ち上げて位置を調整してください。持ち上げないで本体位置をずらすと、トッププレート下側のパッキンが、はみ出たり、破損したりします。

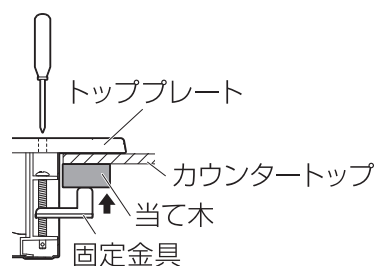
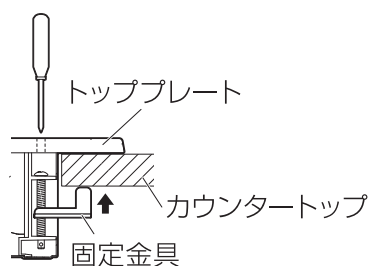
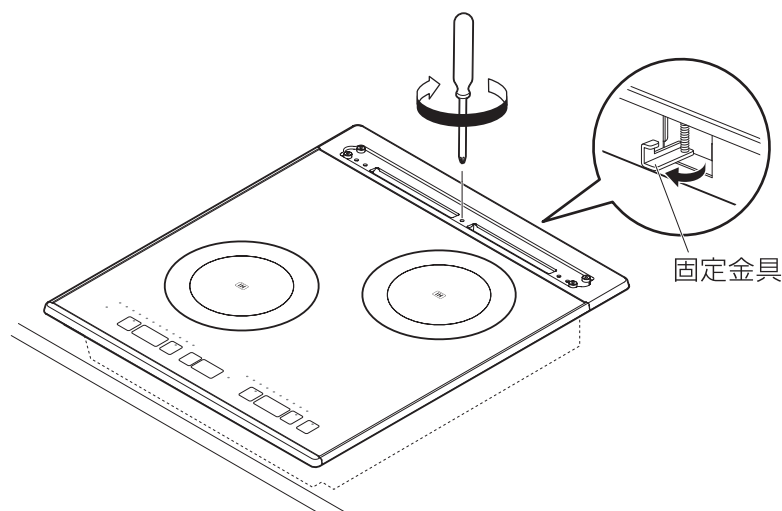


4 固定する

- カウンタートップの厚みは9～30mmとし、9mm未満の場合は当て木を添えてください。
※ 締め付けトルクは40～50N・cmにしてください。

固定金具（後）

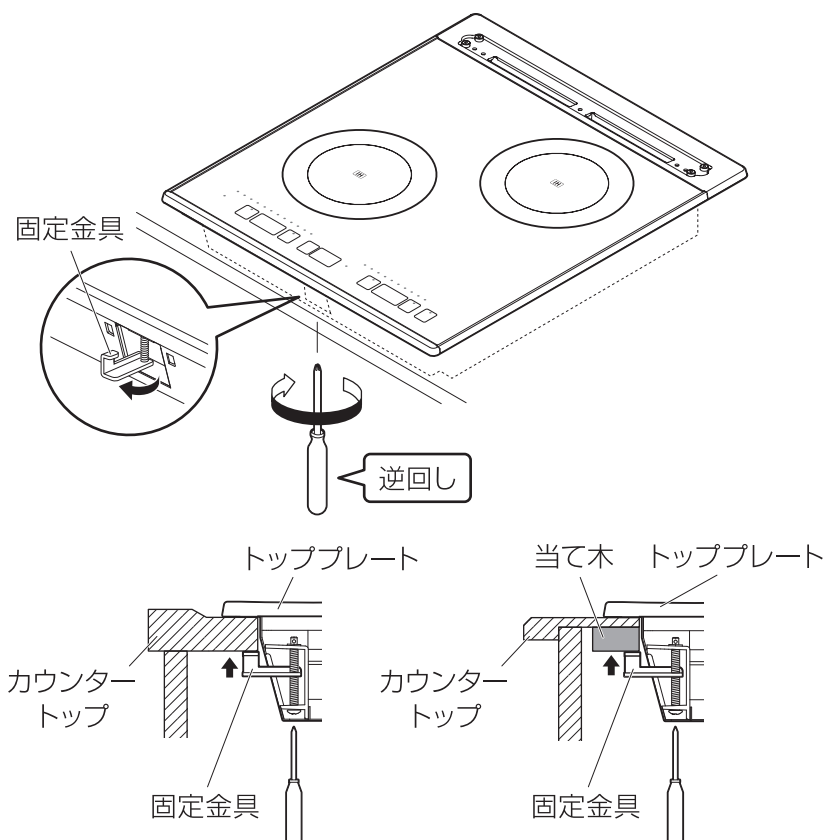
- ドライバーを、トッププレートの上から差し込み、固定金具が持ち上がって固定されるまで締めてください。
※ 固定金具は、ドライバーを締める方向に回すと、自然に出てきます。固定金具が出てこないときは、ドライバーを逆に回して、いったんゆるめてください。



設置 つづき

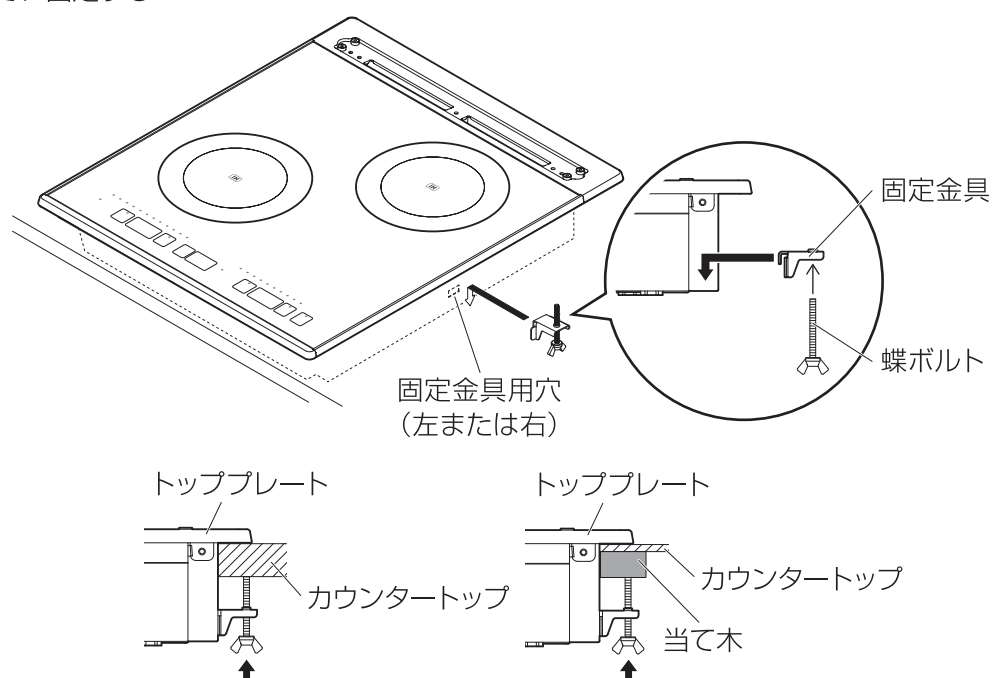
固定金具（前）

- ・ドライバーを下から差し込み、逆回しに回して、固定金具が持ち上がって固定されるまで締めてください。
- ※ 固定金具は、ねじを締める方向に回すと、自然に出てきます。固定金具が出てこないときは、ねじをいったんゆるめてください。



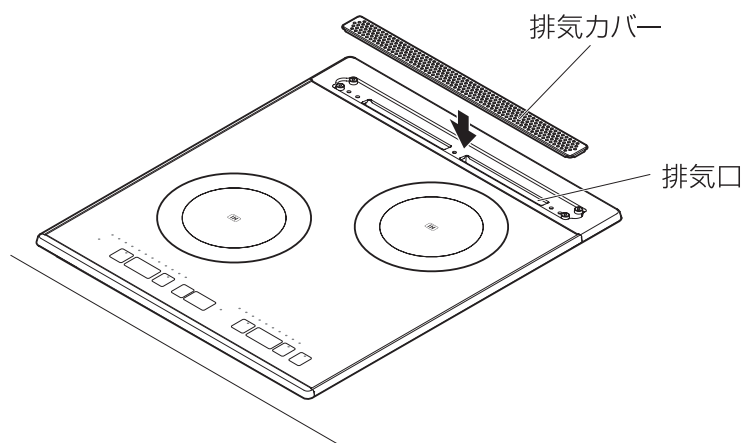
固定金具（前）で固定できないとき

- ・ 付属の金具を使用して固定します。
- ① 蝶ボルトを固定金具（横用）に軽くねじ込む
- ② 左右どちらかの固定金具用穴に、固定金具（横用）を取り付ける
- ③ 蝶ボルトを締めて、固定する



5 排気カバーを取り付ける

- 向きを合わせて、排気口の上に載せてください。



■ 設置後の確認

設置が完了したら、各項目を確認してチェックを入れ、この設置説明書をお客様に渡してください。

確 認 項 目		チェック
取り付け	梱包材が付いてないことを確認しました。	
	傷・汚れがないことを確認しました。	
	トッププレートがしっかり固定され、カウンタートップとの間にすき間がないことを確認しました。	
	排気カバーを取り付けました。	
電気工事	電源は、単相200Vになっていることを確認しました。 (電源電圧が合っていないと、電源を入れたときに「E7」が点滅します。)	
	電源は、ブレーカー付き専用回路にしました。	
	漏電遮断器を設置しました。	
	アースが確実に接地されていることを確認しました。	
試 運 転	①水を入れたIH対応なべをヒーター中央に置く ②電源を入れる (電源ボタン長押し) ③加熱ボタンを押す (なべを載せないで加熱すると、「E1」が点滅します。) ※確認後は、必ず電源を切ってください。	

確認日： 年 月 日

確認者：

工事（施工）会社名：

問い合わせ先 電話番号：

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ **アイリスコール 0120-311-564** (通話料無料) / 修理に関するお問い合わせ **修理専用コール 0800-170-7070** (通話料無料)
【お電話での受付時間】 平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

261020-RKK-MIN-01